

取 手 市 長
中 村 修 殿

取手市議会災害対策会議
座長 金 澤 克 仁

取手市議会災害対策会議からの提言等について

標記の件につきまして、取手市議会災害対策会議において協議の結果、下記のとおり提言いたします。また、当会議において、提言事項とはしないものの参考意見として執行部内で情報共有することを求める事項についても、あわせて付記いたします。

執行機関におかれましては、提言事項に関し、災害復旧事務等が落ち着いた段階で、精査した回答を求めます。なお、情報共有することを求める事項については、回答は要しません。

記

○提言事項

今回の双葉地区の浸水被害のように、人命に関わる緊急事態においては、防災無線による情報発信を迅速かつ適切に行う必要がある。災害時における防災無線による情報発信の在り方について、見直しを行うことを求める。

(提言に至る背景)

- ・土砂災害警戒情報や大雨警報が解除された後も、双葉地区の浸水や、その他道路冠水は続いていましたが、防災無線による情報発信はなかった。そのため、各所で渋滞や車両の立ち往生が発生していた。
- ・消毒液の配布には防災無線を使用していたが、浸水被害等で人命に関わる危険が生じていた状況においては、防災無線が使用されていなかった。
- ・防災無線が聞こえない地域に対しては、初期段階でのハンドマイク等を使った情報伝達が必要である。

○当会議において、提言事項とはしないものの参考意見として執行部内で情報共有することを求める事項

- ・大留、高須地区などの浸水地域への今後の支援の在り方
- ・り災証明書の申請時などの提出書類の簡素化（写真不要）
- ・排水ポンプの増設や、浸水想定に合わせポンプ車を配置すべきである。